

学修の評価、修了認定基準（博士前期課程）

【成績評価基準】

授業科目の成績は、大学院履修規程第6条に基づき、筆記試験、レポートその他の方法（以下「試験」という。）により評価します。

授業科目の成績の評価は、次のとおりA、B、C、D及びFの評語で表し、A、B、C及びDを合格として所定の単位を与えます。

評語	点 数
A	90点以上～100点
B	80点以上～90点未満
C	70点以上～80点未満
D	60点以上～70点未満
F	60点未満

【修了認定基準】

1 研究コースの修了要件

基盤看護分野科目から必修6単位、専門分野科目から必修6単位（看護学領域別特別研究が該当）、選択8単位以上（そのうち自らの専門分野科目群から8単位）、その他、基盤看護分野、共通基盤分野及び専門分野の全体から選択10単位以上、合計30単位以上を修得し、かつ、修士論文の審査に合格しなければならない。

なお、専門分野における選択科目において、所定の8単位以上を修得した場合、8単位を超えて修得した単位については、履修規程第4条2項3号及び3項3号に掲げる「基盤看護分野、共通基盤分野及び専門分野から、選択10単位以上及び選択8単位以上」に含めることができる。

研究コース修了に要する履修単位数(履修基準)

区分	必修科目	選択科目	計
総単位数	12単位	18単位以上	30単位以上
基盤看護分野	6単位		6単位
専門分野	6単位 (看護学領域別特別研究)	8単位以上 (自らの専門分野から8単位を含む)	14単位以上
その他		10単位以上	10単位以上

※その他…基盤看護分野、共通基盤分野、専門分野から修得

2 CNSコースの修了要件

専門看護師の資格取得を希望する場合は、資格認定に必要な所定の単位を取得していなければならない。かつ、専門分野から必修2単位（専門分野別課題研究が該当）を履修し、論文審査に合格しなければならない。

CNSコース(がん看護学・老年看護学 38単位)

区分	必修科目	選択科目	計
総単位数	8単位	34単位以上	42単位以上
基盤看護分野	6単位	2単位以上 (看護政策論、看護コンサルテーション論、看護教育学、看護管理学特論を含む)	8単位以上
共通基盤分野		6単位以上 (病態生理学、フィジカルアセスメント、臨床薬理学を含む)	6単位以上
専門分野	2単位 (専門分野別課題研究)	26単位以上 (がん看護学・老年看護学の全科目を含む)	28単位以上

3 助産師コースの修了要件

助産師免許の取得を希望する場合は、国家試験受験に必要な所定の単位を取得していなければならない。修了には所定の単位を修得し、論文審査に合格しなければならない。

助産師コース(63単位)

区分	必修科目	選択科目	計
総単位数	12単位	51単位以上	63単位以上
基盤看護分野	6単位	4単位以上 (看護政策論、看護コンサルテーション論を含む)	10単位以上
共通基盤分野		8単位以上 (病態生理学、フィジカルアセスメント、臨床薬理学、看護情報統計学を含む)	8単位以上
専門分野	6単位 (専門分野別課題研究 I・II・III)	39単位以上 (母性看護学・助産学の全科目を含む)	45単位以上